



「火の鳥」直筆原稿 ©手塚プロダクション



手塚治虫展

平成29年度 特別展

2017.7.8 sat.—8.31 thu.



開館時間—10:00—17:00 ※入館は16:30まで 休館日—月曜日(ただし、7月17日開館)、7月18日[火]

入館料—一般1000(800)円、大学生750(600)円、高校生550(400)円、小中生400(300)円

※神戸市すこやかカード提示の方は一般当日の半額 ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金 ※のびのびパスポート提示の方無料

前売券取扱い場所—チケットぴあ(Pコード768-359)、ローソンチケット(Lコード56634)、セブンイレブン、イープラス、

CNプレイガイドなどの主要プレイガイド、コンビニエンスストア

主催—神戸ゆかりの美術館、神戸新聞社 後援—サンテレビジョン、ラジオ関西、Kiss FM KOBE 企画協力—手塚プロダクション、東映

神戸ゆかりの美術館

KOBE ARTISTS MUSEUM

手塚治虫展



マンガの神様と呼ばれた手塚治虫(1928～89)の作品には、「人間とは何か」「生命とは何か」という深遠な問いかけが込められています。手塚作品は、没後28年を経てなお、日本はもとより世界中で愛されています。

本展覧会には『鉄腕アトム』『ブッダ』『火の鳥』『ブラック・ジャック』『ジャングル大帝』『リボンの騎士』などの代表作をはじめ、手塚治虫が生涯に手がけた膨大なマンガとアニメーションの中から厳選した原画・映像・資料・愛

用品を約150点展示し、彼の創作の歴史と、作品に込められたメッセージの数々を紹介します。

特に、50代中頃から描いた戦争を主題にした代表作『アドルフに告ぐ』(『週刊文春』連載)には、神戸の北野が重要な舞台のひとつとして登場します。本展覧会・神戸特別版として、手塚が描いた北野にも是非注目していただきたいと思います。手塚プロダクションから格別のご厚意により出品された作品群が並びます。魅力的なキャラクターたちによる「手塚ワールド」をお楽しみください。



〈会期中のイベント〉※いずれも要入館券

①ギャラリートーク(申込不要) 日時＝7月8日[土]11時— 当館学芸員

②子供のための美術講座

アニメのさいしよをのぞいちゃお!

ソートロープで手作りアニメに挑戦

内容＝回転のぞき絵を制作し、絵を動かす面白さを体験します。

日時＝7月30日[日]14時—16時(定員15名) 対象＝小学生以上

③手塚治虫ミステリー・バス・ツアー

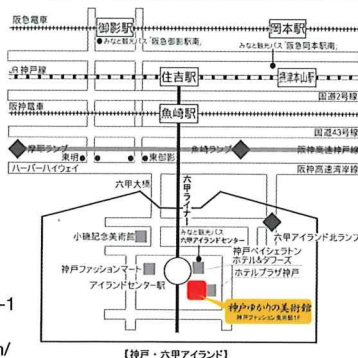
『アドルフに告ぐ』の舞台をめぐる

日時＝8月12日[土]10時—17時(定員20名)

内容＝展覧会鑑賞後バスで移動し、神戸・北野地区のモデルとなった異人館をたずねます。

申込方法＝②③は、往復はがき(1枚につき2名まで)かFAXに「講座名・住所・参加者のお名前・年齢・電話番号」を記入の上、返信宛名面にも応募者の郵便番号・住所・お名前を明記し、〒658-0032神戸市東灘区向洋町中2-9-1 神戸ゆかりの美術館までお申込みください。②は7月12日[水]、③は7月26日[水]の当日消印有効、多数の場合抽選(詳細はHP参照) FAX078-858-1522

〈アクセス〉



神戸ゆかりの美術館

KOBE ARTISTS MUSEUM

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1
TEL078-858-1520
<http://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/>

○JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」のりかえ、六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ ○阪急「御影駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急御影駅南」バス停から「六甲アイランドセンター」下車南へ徒歩3分 ○JR「摂津本山駅」、阪急「岡本駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急岡本駅南」バス停から「六甲アイランドセンター」下車南へ徒歩3分 ○お車の方は美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場(有料)をご利用ください ○阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプより約3分 ○阪神高速神戸線「魚崎」/「摩耶」ランプより約10分



兵庫県内には記念館があります。
あわせて「手塚ワールド」をお楽しみください。

宝塚市立手塚治虫記念館

開館時間＝9時30分—17時 休館日＝毎週水曜日(祝日と重なる日、7/19・7/26、8月中は開館)、12月29日—31日

お問い合わせ先＝0797-81-2970

交通＝JR阪急宝塚線「宝塚」下車、花のみちを徒歩10分



- 1 「リボンの騎士」直筆原稿
 - 2 「ふしぎなメルモ」直筆原稿
 - 3 「ブラック・ジャック」直筆原稿
 - 4 「アドルフに告ぐ」直筆原稿
 - 5 参考出品 小松益喜(もえぎの館と風見鶏) 神戸ゆかりの美術館蔵
- 1～4 ©手塚プロダクション